

就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	かとう ゆずほ	性別	生年月日・年齢
氏名	加藤 柚帆	女	2003年6月3日
競技名／種別・種目	テコンドー・キョルギ	22	歳
出身地	兵庫県神戸市		
現住所	埼玉県東松山市		
所属先	大東文化大学テコンドー部		
練習場所	大東文化大学、味の素ナショナルトレーニングセンター		



【選手プロフィール】

■学歴・職歴

年	月	学歴・職歴
2022	3	神戸野田高等学校 卒業
2022	4	大東文化大学 スポーツ・健康科学部 スポーツ科学科 入学
2026	3	大東文化大学 スポーツ・健康科学部 スポーツ科学科 卒業見込み

■免許・資格

--

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦 績
2024	3	パリ2024オリンピックアジア大陸別予選	女子-57kg級 5位
2024	7	2024世界大学テコンドーフェスティバル	女子-53kg級 優勝
2024	9	2024プレジデントカップ・オセアニアテコンドー大会	女子-53kg級 準優勝
2025	3	2025ベルギー国際オープンテコンドー選手権大会	女子-53kg級 優勝

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦 績
2023	2	アジア競技大会代表選考会	女子-53kg級 優勝
2024	1	パリ2024オリンピックアジア大陸別予選 日本代表選手最終選考会	女子-57kg級 優勝
2024	12	第18回全日本テコンドー選手権大会	女子-53kg級 優勝(2連覇)
2025	9	第19回全日本学生選手権大会	女子-57kg級 優勝(4連覇)、MVP獲得

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私は負けず嫌いです。これは私の短所でもあり、長所でもあります。スポーツの世界はとても不平等だと感じています。世の中は全てそういう構造だとも言えますが、どんなに努力しても、才能のある人は簡単に私の頭の上を飛び越えていきます。スタートする前から、その差が歴然としていることも日常茶飯事です。その中で時に自分らしさが失われてしまったり、理不尽な思いや悔しい思いも沢山してきました。自分の実力不足を感じ、何度も泣きました。でもそれを言い訳に逃げているようでは先に進めない。だからこそチャレンジする意味があるのだと、私はテコンドーを通じて学びました。

昨年のパリオリンピック選考会では2回戦で負けてしまい、敗者復活戦では最下位の6位からのスタートでした。でもそこで他の負けてしまった選手たちの悔しさや涙を見て、私にはまだチャンスがある、ここで落ち込んではいられない、とすぐに気持ちを切り替えました。そこから敗者復活戦を5連勝して勝ち上がり、優勝し、アジア大陸予選の出場権を獲得することができました。その時の達成感は、今でも私の自信に繋がっています。アジア大陸予選では、2回戦目でパリオリンピックで優勝した韓国の選手と当たり負けてしまいましたが、次こそは必ず勝ちます。

自己管理能力や忍耐力、計画性、チームワーク、どうやったら上手く蹴れるか、実践し、研究し、インプットとアウトプットを繰り返す。テコンドーを通して培ったこれらのことを全て、今後の人生にも、仕事にも役立てていきたいです。今までの経験を活かし、新しい環境でも即戦力となれるよう全力で貢献いたします。ご採用いただいた企業とともに、私はこれからも成長を続けていきます。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	様々なことにチャレンジしたいです。 与えられた仕事以上に自分に何ができるかを常に考え、全力で取り組みます。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	週1～4勤務、16:00以降練習に専念させていただき、大会前の勤務はご考慮いただければ幸いです。